

スマイル式3Sプログラム

～「自ら考えて行動する社員」が育つ風土へ～



- ・ 表紙 P1
- ・ もくじ P2
- ・ スマイルシステムサポートとは P3
- ・ 3S活動が社員の自主性を引き出す理由 P4
 - ・ 社員の自主性を引き出す3S活動とは
 - ・ 低ハードル、低リスクで取り組みやすい活動
 - ・ 3S活動は会社のビジョンへの投資
- ・ スマイル式3Sプログラムだからできる6つの特徴 P5
 1. 「自主性を引き出す」ことに特化したノウハウ P5
 2. 一社単体密着型だから浸透が早く確実 P6
 3. 低ハードルで社員が受け入れやすい P7
 4. 隠れた問題を見つけ出す個人面談 P7
 5. 社内コミュニケーションの活性 P8
 6. P D C A が自然に身につく研修体系 P8
- ・ 年間カリキュラム P9
- ・ 毎月の講座の主な流れ P10
- ・ 価格（1か月の料金） P10
- ・ よくある質問 P11
 - Q. 社員はどれぐらいで成長しますか？
 - Q. 売上や生産効率に効果はあるのですか？
 - Q. 3S活動はどれぐらいの期間実施するものですか？
 - Q. 研修はリーダーのみの参加ではだめですか？
- ・ お客様の声 P12
 - 事例1：O社様 / 製造業 / 社員数150名 12P
 - 事例2：O社様 / 製造業 / 社員数50名 12P
 - 事例3：I社様 / 製造業 / 社員数30名 12P
 - 事例4：N医院様 / クリニック / 社員数15名 13P
 - 事例5：T社様 / 清掃業様 / 社員数15名 13P
 - 事例6：N社様 / 卸売業 / 社員数5名 13P
- ・ 最後に P14
- ・ 講師プロフィール P15

スマイルシステムサポートとは

はじめまして、スマイルシステムサポート代表の上石政代です。

弊社は**3S活動**を通じて「社員自ら考え行動する社内風土をつくる」ことに特化した**研修・コンサルティング会社**です。

2015年に創立以降、多くの企業様で3S活動のお手伝いをさせていただき、経営者様と多くの社員さんたちと共に成長してきました。

大阪を中心に、様々な企業様でノウハウを伝えながら、社員さんのお尻をたたき、「お母ちゃん役」をやらせてもらっています。

私たちは、日々多くの経営者様の相談に乗る中で、**社員教育に関する悩み**をたくさん耳にしています。

- ・社員に自主性がない
- ・社員が常に受け身で、自分で考えて行動してくれない
- ・社員からの発言や提案がない
- ・社員のモチベーションが低い
- ・社内コミュニケーションが上手くいかず殺伐としている
- ・社員が頼りないので、経営者の仕事に専念できない
- ・良い人材が入って来ない
- ・採用しても続かず離職率が高い

多くの経営者様は、これらの悩みをどのように解決すれば良いか分からず、苦しまれています。

一方で、弊社では、これまで数多の企業様の風土改革を行い、経営者様の悩みを解消してきました。

たくさんの企業を見てきた中で、風土改革に成功する企業には、ある共通する特徴があります。

その共通点とは、「**社員が育つ仕組みを構築していること**」。

この仕組みを形成することができれば、あなたには経営者としてもっと活躍して頂くことができます。

とは言え、多くの経営者様は、社員教育や風土を変える方法を学んだ経験がありません。

そこで、スマイルシステムサポートでは、3S活動を通じた社員が育つ仕組みづくりのノウハウによって、社内風土改革を可能にしました。

これまでの多くの企業様が実践してきた、成果の実証された方法になります。

経営の能力と、人を育てる能力は、別物です。

多くの経営者様は、本業の能力を鍛えるのが大好きです。しかし、人を育てることや、社員とのコミュニケーションを高めることに熱心ではない傾向があります。

だからこそ、この活動を通して、あなたの会社が秘めている「潜在的な力」を引き出し、経営者として羽ばたいて下さい。

ライバル企業が足踏みをしている今がチャンスです。

一人で悩まず一度ご相談ください。



3S活動が社員の自主性を引き出す理由

社員の自主性を引き出す3S活動とは

3S活動とは、企業活動でよく耳にする5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の最初の3項目「整理・整頓・清掃」活動のこと。

3Sを徹底することで「清潔・躰」も達成され、3Sを定着させることができます。

今3S活動に本気で取り組んでいる経営者の目的は、単なる「お片付け」ではありません。一番の目的は、社員を心から信頼でき、全社一丸となりって会社のビジョンに向かって前進していける「**強靱な組織づくり**」です。

この3S活動を継続的、習慣的に行うと、社内の風紀が整うとともに、社員の感性が磨かれ、**これまで気づかなかった些細なことに気づく**ようになります。

そして、それをより効果的に実施していくことで、**社員は自ら考え、自主的に行動を起こす**ようになります。それは、3S活動に留まらず、**普段の業務にも発揮**され、業務効率アップや、製品・サービスの質を上げ、売り上げアップに繋げることができます。

低ハードル、低リスクで取り組みやすい活動

3S活動は会社の本来の業務と違い、失敗してもリスクが小さく、社員が挑戦しやすいというメリットがあります。整理整頓で失敗しても、企業にとって大きな損害はありません。その中で社員はたくさん挑戦し、成功体験を重ね、また失敗を学ぶことができます。

スマイル式3Sプログラムでは、社員一人ひとりが「主体的に考え、行動する」ということを、**低いハードルから**取り組み、やさしくステップアップしながら自然な形で身に付けていくことができます。

そうしていくことで、社員の皆さんから**内に秘めた能力を少しずつ引き出す**ことができます。

どんな社員にも必ず強みがあります。社員一人ひとりがその強みを最大限に生かすことで、社員は生きがいを感じながら生き生きと働くことができるようになります。

この社員一人ひとりの強みを生かせる組織が「**強靱な組織**」を作り上げ、会社に利益と発展をもたらします。

3S活動は会社のビジョンへの投資

昨今、中小企業では、「仕事を作り出しているのが経営者」という状態がよくあります。経営者は、日々の業務で一日を終わらせてしまうという状況からなかなか抜け出せません。

そして多くの経営者が、「会社をリードする人材を育て、自分は経営者の仕事に専念したい」、そう感じながらも、時間に追われ、つい後回しになってしまっている状態です。

中小企業の経営者様は今、社内だけで人を育てる限界を感じています。

その限界をスマイルシステムサポートでは1年で突破できます！あなたは経営者として組織をリードし、社員たちは自ら考え行動し、あなたを支えながら、ともに会社を発展させていく。

この3S活動は、そんな理想の会社の未来を創る投資となる活動です。1年後、あなたの社員が前向きに取り組んでいる姿に驚かれることと思います。

スマイル式3Sプログラムだからできる6つの特徴

1. 「自主性を引き出す」ことに特化したノウハウ
2. 一社単体密着型だから浸透が早く確実
3. 低ハードルで社員が受け入れやすい
4. 隠れた問題を見つけ出す個人面談
5. 社内コミュニケーションの活性
6. P D C Aが自然に身につく研修体系

1. 「自主性を引き出す」ことに特化したノウハウ

3S活動は会社の本来の業務と違い失敗してもリスクが小さいため、社員が挑戦しやすいというメリットがあります。

仮に整理整頓で失敗しても、大きな損害はありません。

社員はたくさん挑戦することで、成功体験を重ね、また失敗を学ぶことができます。

スマイル式3Sプログラムは、この特性を最大限に活用し、社員の自主性を育てることに特化した研修ノウハウを蓄積しています。

スマイル式3Sプログラムは、この特性を最大限に活用し、社員の自主性を育てることに特化した研修ノウハウを蓄積しています。



3S活動をトップダウンで定着させることは可能ですし、そういった会社様もいらっしゃいます。しかし**トップダウン**で行ってしまうと、いつまでたっても「指示がなくては行動しない」という受動的スタンスは改善されません。

スマイル式3Sでは完全な**ボトムアップ方式**を採用し、社員が自主的に動き出すように導きます。安易に答えは示しません。社員自ら気づき、考え、行動するまで待ちます。そして、社員一人ひとりを観察しながら、時に励まし、時にアドバイスをしながら、自主性を発揮してくれるまで見守ります。

今後AI化、IOT化が進んでいく中で企業が必要とするのは、与えられた指示通りに動く人材ではなく、**自ら考えて仕事を生み出していく人材**ではないでしょうか？

2. 一社単体密着型だから浸透が早く確実

3S研修の多くは、代表で参加した3Sリーダーや社員が、数社合同で受けるグループコンサルという形式を採用しています。参加した社員のスキルやモチベーションは上がり、ノウハウを自社活動に取り入れようと努めます。

しかし研修を受けていない社員は、なぜ3S活動をするのかを理解しないまま活動することが多く、協力が得られにくいために中々浸透しません。

それだけでなく3Sリーダーや代表で取り組む社員の負担が大きくなり、やらされ感が払拭できないまま活動が進むと活動自体が滞ってしまうこともあり、定着にとても時間がかかってしまいます。

スマイル式3Sでは「**一社単体密着型**」コンサルで、原則全社員参加での研修を実施しています。

そのため、全員で3Sの意義やノウハウをしっかりと理解し、全社の活動の進捗現状や、決まったルールなども全員で把握しながら活動を進めるため、とても浸透がスムーズです。リーダーの負担も軽減されます。

社員のモチベーションや、活動の進み具合を見ながら、**御社のペースに合わせてカリキュラムを構成することが可能**です。これらにより、より着実に3Sを定着させることができます。



2. 一社単体密着型だから浸透が早く確実

経営者様の多くは、3S活動コンサルを取り入れることについて「ハードルが高い」と感じておられます。これは「うちの社員に取り組めるだろうか?」「社員のモチベーションが続くだろうか?」という不安があるためです。

スマイル式3Sプログラムは、**他社コンサルさんよりハードルをぐっと下げ**、社員さんにとってやさしく、取り組みやすくすることにこだわっています。

当プログラムは、1クール15回で月に一度訪問し、3S活動の基礎からお伝えしていきます。研修では毎回具体的で取り組みやすい「宿題」を出し、次の回で活動報告として共有します。

これらを一つひとつクリアしていくことで、**社員さんは知らず知らずのうちにステップアップ**しながら、3Sを学んでいくことができます。

また、活動の進み具合や、社員のモチベーションを観察しながらペースを調整していきますので、無理なく活動を続けられます。



4. 隠れた問題を見つけ出す個人面談

スマイル式3Sプログラムでは3S活動開始の前に、**社員全員と個別面談**を行います。

一人ひとりに、これから始まる活動についてご説明いたしますので、「何をやらされるの?」という社員さんの不安を和らげ、活動や私



たちへの不信感を取り払うことができます。皆さんに警戒心なく、納得してもらった状態で活動を始めて頂けます。

この面談では、3Sのこと以外にも、社員が考える会社の問題点や、言いたかったけど言えなかった意見や、秘めた想などを聞き出します。

これによって、内部からは見えにくい会社の弱点や改善点、これまで知らなかった社員の意外な一面や、新たな可能性を知るきっかけにもなります。

そして、普段言えなかった想いや不満を吐き出すことができるので、ガス抜き効果も発揮します。

5. 社内コミュニケーションの活性

スマイル式3Sプログラムは、グループワーク・討論を主体とした研修となっております。

この討論は部署の垣根を越えた小グループで行います。

普段あまり交流のない、他部署の社員同士で話し合いを重ねることで、少しずつ社内のコミュニケーションが自然になり、**部署間での報告・連絡・相談がスムーズ**になっていきます。



業務の前後工程のコミュニケーションの活性化は、トラブル回避や、業務効率化にも重要な役割を果たします。

また、社員が意見を言えない原因のひとつに、「発言することに慣れていない」ことが挙げられます。3S活動で話し合う機会を増やすことで、社員の発言数は徐々に増え、**会社全体が意見を言える風土**に変わってきます。

6. PDCAが自然に身に付く研修体系

スマイル式3Sプログラムでは毎月、部署ごとに活動の**目標・計画**を立て、一ヶ月で**実行**していただきます。

そして翌月、活動の進捗状況を報告していただきます。これによってしっかり振り返り**確認・反省**することができます。

その後研修内で話し合い、**改善策**を考え再び計画を立てて、翌月までに実行する、というサイクルで進んでいきます。

これを15ヶ月間繰り返すことで、

自然な形でPDCAサイクルを身に付けて頂くことができます。

また、毎月の活動報告は、全社で活動の進捗状況を把握し、アイデアを共有したり、お互いに刺激し合ったりと、切磋琢磨しながら活気ある活動にしていくことができます。



年間カリキュラム

実施月	項目	内容	目的・効果
初回	ヒアリング (社員個人面談)	1人15分間で全社員と個別面談	社員一人ひとりに「これから何を行うのか？」や「活動の意義」などを伝え、不信感を払しょくします。また社員が感じている会社の問題点や不満を聞き出し、御社の隠れた問題を炙り出します。社員は不満を吐き出すことができるので、ガス抜きとしての効果もあります。
2ヶ月目	現状分析	「4M分析」という手法を用いて、自社の3Sの現状を分析していただきます。	自社を客観的に見ることで、「自社の問題点」と「社員同士の考え方の違い」に気づくことが、活動の動機付けになります。
3ヶ月目	整理の講座	整理の意味や、やり方のコツを学んでいただきます。	整理の手法から、3Sの基本原則である「ルールを決めて、守ること」の重要性を理解していただきます。
4ヶ月目	ビジネスマナー講座	基本的なビジネスマナーを学び、自社のビジネスマナーのルールも考えていきます。	暗黙の社内ルールが多いことに気づき、それが原因で起こる問題や、非効率な点を見つけることができます。
5～7ヶ月目	整頓の講座	3ステップで整頓のやり方を学んでいただきます。	整頓の意味や手法を学び、取り組むことで、自分たちの業務のムダに少しずつ気づけるようになってきます。また改善が進むにつれ、3Sの効果を実感し始めます。
8ヶ月目	リーダーシップ研修 (リーダー・役職者のみの参加)	リーダーの役割、リーダーに必要なスキルなどを学ぶ講座です。	リーダーとしての自分の役割が明確になり、目標を立てられます。以降は、それらを3S活動を通して実践していくことができます。
9～10ヶ月目	清掃の講座	清掃の意味や、継続のコツを学んでいただきます。	清掃のルールや仕組みを作ることを通して、プロジェクトを継続させるコツや、習慣化のコツについて学んでいただけます。
11ヶ月目	パソコン講座	社員のスキルや目的に合わせたパソコンの講座を作成します。	社員のパソコンスキルの底上げや、パソコンによる業務改善のきっかけに利用していただけます。基本的にはエクセル・ワード・パワーポイントなどのソフトを利用します。
12ヶ月目	PDCA講座	基礎講座の復習とPDCAについて学びます。	PDCAで重要な、反省と、分析して改善につなげることについて重点的に学び、PDCAを回し、プロジェクトを成功させるコツを学んでいただけます。
13ヶ月目	話し合い手法講座	KPT法という手法を使い、これまでの3S活動を振り返ります。	1年間の活動を振り返ることにより、自分たちの成果を確認すると共に、新たな問題点や改善点を発見し、今後の活動へのモチベーションを高めることができます。
14ヶ月目	生産効率を考えるレゴワーク	レゴブロックを使い、生産効率を学んでいただきます。	チームで協力し「いかに早く効率的に完成させるか？」に知恵を絞って、それを実践していくことで、「生産効率の可能性」に気づき、目標設定や、チームワークの大切さを学べます。
15ヶ月目	年間まとめ(プレゼン大会)	これまでの3S活動を振り返り、その成果を各部署ごとに15分間でプレゼンテーションします。	プレゼンテーションを通して、伝えることの難しさを体験し、学んでいただけます。また、活動の成果を改めてアピールし合うことで、お互いに刺激を与え合い、次年度の活動に繋がります。

毎月の講座の主な流れ(所要時間3時間)

※ご要望により2時間に短縮することも可能ですが、その分、宿題として部署での話し合いは増えます)

内容	詳細	所要時間
活動報告	各部署ごとに、1ヶ月間の活動や宿題への取り組みの結果報告を発表していただきます。	30分
講座	3Sの基礎的なことから、月ごとにステップアップしていく内容です。ワークや話し合いが中心で、皆さまに考えていただきながら進めていきます。	30分
社内ウォッチング	全員で社内点検を行います。自部署だけでなく他の部署も点検することで、客観的な意見やアイデアをもらいながら、全員で「会社全体をどう改善していくか」という視点で考え、今後の計画に生かしていきます。	1時間
ミーティング①	社内ウォッチングで、どんな「気づき」があったか、グループで共有、発表し、次の改善につなげます。	20分
ミーティング②	次回までに、どのような改善活動を行うか？担当者は誰か？いつ実行するか？などを話し合い、すぐに行動に移せるように1ヶ月間の計画を立てます。	30分
発表	話し合いで決まった活動計画を各部署のリーダーから発表していただきます。	10分

価格（1か月の料金）

人数	価格（税抜き）
15名以下	70,000円
16名以上40名以下	70,000円(15名)+3,000円/1人
41名以上	※要相談

よくある質問

Q. 社員はどれぐらいで成長しますか？

3Sの浸透の速度は企業の風土によって変わります。個々の成長速度も個人差があります。
1回目の講座で気づきを得る社員もいれば、1年半でやっと気づきを得る方もおられます。
私たちはまず、前向きで気づきの早い社員のサポートに力を注ぎます。彼らによって社内に多くの成功事例が出来れば、自然と風土が変わり始め、気づきの薄い社員にも徐々に変化が表れてきます。
社員の成長は子供の成長と同じで、自分で経験して納得してはじめて変化が生まれます。
私たちは、より早く成長してもらえるようにサポートしています。

Q. 売上や生産効率に効果はあるのですか？

この活動は売上や生産効率アップにつながる活動ですが、即効性のあるものではございません。
3S活動は企業の筋トレのようなものです。すぐに成果の出るものではなく、毎日習慣的に行っていくことで、少しずつ鍛えられていきます。何をしてもしっかりと土台作りが大切。3Sは企業の基礎体力づくりと言えます。3S活動でこの基礎を築いてからが、売上や生産効率に変化の表れる時期となります。

Q. 3S活動はどれぐらいの期間実施するものですか？

3S活動にゴールはありません。
私たちのサポートが終わったとしても活動自体に終わりはありません。
実際、3S活動を15年間以上続けている有名な会社様でも「まだまだ改善するところはある」と言っておられます。

この活動は社員の「気づく力」を養う活動です。
社員の「気づく力」を養い続け、業務改善を永続的に行っていくためには、会社が存続する限り、継続していくべき活動です。
私たちは、あなたの会社に活動が定着するまで、見守り続けますのでご安心ください。

Q. 研修はリーダーのみの参加ではだめですか？

研修には基本的に、経営者様を含む全社員での参加をお願いしています。全員で参加していただくことで、全員が活動の意義を理解し、「自分たちのための活動」として積極的に行ってもらえるようになります。

ただし、どうしても全員参加が難しい場合は、一度ご相談ください。
リーダーや一部社員のみでの参加になりますと、その一部にだけ負担がかかってしまい、浸透も遅く、定着には3年以上かかることもあります。
報連相が上手くいっていない会社ではより時間がかかります。

お客様の声

事例1：O社様 / 製造業 / 社員数150名

以前から、管理職がパトロールして現場に改善すべき点を指示し、現場は1か月以内に指示された箇所を改善するという形で取り組んでいました。しかし、徐々に改善のネタが尽きたり、現場からは改善の意見が出てこなくなりました。この状態をどうにかしたいと考えていたとき、貴社の『絶対に定着させるセミナー』に出会い、セミナー受講後、スマイル式3S活動のプランを申し込みました。

この活動では、毎回、社員たちとミーティングを行います。その際、特定の人に意見を任せるのではなく、一人ひとりから意見をしっかりと聞き出すため、社員全員に必ず発言の機会が与えられます。始めた当初はすぐに活発な議論が起こるわけではありませんでしたが、1年が経過する頃には、隣のグループの声がうるさいと感じるほど、活発に議論が行われるようになりました。**最初はこれほどまでに社員から意見が出るとは想像もしていませんでした。この活動を取り入れてから、社員がこんなにもモチベーションを持っていたことに気づかされました。**

事例2：O社様 / 製造業 / 社員数50名

工場が分散していたため、事業部内のコミュニケーションが良好とは言えない状態でした。会社を整理したり清潔にすることだけではなく、風通しの良い組織にするために取り入れました。

貴社では初めに一人ひとりと面談していただけたことで、「いい先生やな」「いい会社やな」と感じることができ、社員からの反発も少なくスタートできました。

M&Aを行った当初は、まるで一人ひとりが職人のような集まりだったのが、少しずつ改善してはいましたが、3Sを導入してからは本当に大きな変化がありました。この活動を取り入れてから、**みんながとても明るくなりました。**

事業部内で本当にみんなが仲良くなったと思います。今では、**さまざまなことに前向きに取り組み、自ら行動してくれています。**



事例3：I社様 / 製造業 / 社員数30名

弊社では以前、独自に3S活動に取り組んでいましたが、一部の**リーダーに負担が集中し、他の社員は他人事**のように無関心でした。

スマイル式3S活動を導入してから、全社員が講座を受講し、全員に宿題が出されるようになったため、必然的に全員が関わることになり、社員の意識が徐々に変わり始めました。

現在では、休憩時間にも社員同士で自然に3S活動について話題にするほど、活動が定着しています。

当初、私も「3S活動は3Sリーダーに任せればいだろう」と思っていたのですが、**全員が取り組むことでこんなにも成果が出るとは驚いています。**

通常業務では全員が同じ目的で一致団結することが難しいものですが、この活動を通じて、ゴールを共有しやすくなり、会社全体に一体感が生まれました。

お客様の声

事例4 : N医院様 / クリニック / 社員数15名

これまでではすべて私（院長）が整理整頓に関する決定を行っていましたが、貴社の3S活動を導入してからは、定期的にみんなで話し合う機会を設けていただき、**自分たちで考え、話し合うことが習慣になりました。**

今では、予期せぬことが起こると、すぐに全員で話し合い、マニュアルを作成するなど、**自発的に問題解決を図る意識**が根付いています。

以前は、事務職員に新しい人が加わった際、ベテラン社員が指導を担当していましたが、忙しい中で教育に時間を割くことが難しく、新人の加入に対する抵抗感があった時期もありました。しかし、現在はマニュアルが整備されており、**教育の手間が軽減**されたことで、新しい人を温かく迎え入れる雰囲気も形成され、社内の雰囲気も大きく改善しました。

事例5 : T社様 / 清掃業様 / 社員数15名

企業活動を続けていく上で、「人づくり」が最も重要だと考えています。そのため、目に見える形で結果がわかる『3S』を社員教育として導入することにしました。



最も大きな変化は、常に業務改善を意識して取り組むという社風が根付き始めたことです。また、各自が自分の役割に応じて、「自分にはこれができる」という自覚を持つようになりました。

余計なものを置いたり作ったりすることがなくなり、何をやるにしても、体系的な仕組み作りやルール作りを行うという意識が浸透しました。3S活動を導入してからは業績も向上し、社員の雰囲気や表情も良い方向に変化しています。

3Sを通じて、ベテラン社員も新入社員も、自分の担当する業務を計画し、実行し、その成果を発表する機会を持たせたことが、最も大きな成果です。

事例6 : N社様 / 卸売業 / 社員数5名

以前、過剰在庫が問題となり、「ルールを一度決めた方がいいのでは？」ということで、3S活動を導入しました。

3S活動については十分理解していなかった状態で、私と女性社員だけで掃除を行っている程度で、会社全体での清掃活動は行われていませんでした。

当社には1階と2階があり、元々商品の置き場所は決められていましたが、配置が散らかっていて、顧客からの注文があった際に商品を探すのが困難でした。現在では、きちんとした置き場所を設定し、需要の高い商品を1階に配置するなどして、作業の時間効率が大幅に改善しました。

また、全員が在庫管理を意識するようになり、過剰在庫がなくなりました。中間決算と本決算時の棚卸しは、以前は夜遅くまで続いていましたが、現在は午前中や午後2時、3時には終わるようになりました。在庫が整理されているため、数えやすく、作業の効率が向上しています。

年末の大掃除も、以前は遅くまで行っていたですが、今はほぼ午前中で終わるようになりました。全体的に、効率が良くなっています。

最後に

私たちの仕事は、**社員が自ら考えて行動する仕組みづくり**をしていくこと。そのため、活動をサポートする上では、**正解や答えを安易に提示せず、彼らが気づくまで徹底的に待ちます。**

社員は企業の子ども。社員教育は子育てと同じです。親が子供の成長を見守るのと同じように、私たちは企業における母親の立場で、子である社員を時に励まし、時にヒントを与えながら、成長を見守ります。

私たちは、社員が**ハイハイからスタートして、「こんなことがしたい！」と自発的に行動するまで活動をお手伝い**します。その時々で、社員の顔色や発言を観察しながら、その時に一番適した声かけができるよう努めています。

できていないこと叱るのではなく、「なぜできないのか？」を分析し、対話し、「どうすれば本気を引き出せるか？」を全力で考えサポートします。



この活動でもう一つ大切なことがあります。それは**経営者の姿勢**です。

「社員にやらせておけばいい」という意識でいると、社員はそれを敏感に感じ取ります。社員に責任を託し、社員が決めたことに経営者も従い、経営者自ら積極的に実践をするという姿勢を見せてこそ、社員との信頼関係が構築されます。

自分に厳しくというのはなかなか難しいものです。しかし、**ここであなたが変わらなければ、会社の進化もありません。改革を決意し、覚悟を決めた本気の経営者様には、私たちは全力でサポートいたします。**

企業経営を取り巻く環境が速いスピードで変化していく中、1人ひとりの社員の能力開花がとても重要な時代になってきます。そんな時代のスピードについていける会社を増やすことが私たちの使命だと思っています。

AI化、IOT化が進む中、人にしかできない、自ら仕事を作り出す力を養い、企業の未来を切り開く人材を発掘していければと思います。

スマイルシステムサポートの3S活動は、必ず**御社の将来への投資**につながることをお約束いたします。

講師プロフィール

代表 プロフィール

3S活動で社員の自主性を引き出す専門アドバイザー
Smile System Support 代表

上石 政代 (うわいし)
1975年大阪生まれ、大阪在住。

3S活動を通して、中小企業様の社員の「自ら考え行動する力」を高め、「組織の潜在能力」を引き出す専門家。

自社だけでは越えられない社員教育の壁を一年で突破する、「一社単体密着型コンサル」で、中小企業様専門の3S活動研修・アドバイスを行っている。

毎月15社以上400名以上の社員をサポートし、経営者様から90%以上の満足度を獲得するなど、多くの成功事例を持つ。

住友生命保険相互会社にて全国1位の売上件数を達成、管理職を経験。その後、株式会社ベストブライダルでウエディングプランナーとして働く。この時、仕事のミスが職場の片付いていない状態と比例していることに気づき、整理整頓を徹底したところ、驚くほどミスがなくなり、売り上げ全国1位を達成。

この経験から「整理整頓の可能性をたくさんの企業に広めたい!」と思い、本格的に整理整頓を学び、整理収納アドバイザーとして活動開始。そんな中、知り合いの経営者様の紹介で3S活動コンサルタントの師匠と出会い修行を積む。

その後独立し、中小企業様の3S活動のサポート開始。そんな中で、数社合同のグループ研修ではなく、一社単体で、社員一人ひとりと向き合いながらサポートする「一社単体密着型研修」を確立。社員一人ひとりと関わることで、グループ研修よりも早く成果を出すことに成功。また、社員との密な関わりによって企業様の隠れた問題点を掘り起こし、それらを3S活動を通して改善へ導く。



数多の企業サポートを続ける中で、3S活動を通して「社員が自主的に変化わっていく」姿を目の当たりにし、3Sの持つ人材育成の効果を実感。研修内容を、より社員の能力を伸ばすスタイルに進化させる。

現在は製造業の他、サービス業、飲食業、小売業、産廃業など、様々な分野の中小企業様の3S活動に寄り添いながら、組織の活性化をサポート。「社内が明るくなった」「社員からの意見が多くなった」「社員との関係が良くなった」など、たくさんの声が寄せられており、「今まで入れた研修の中で一番成果が出ている」と、多くの経営者からの支持を賜っております。

「中小企業のお困りごとを解決することによって、会社を元気にし、関わるすべての方に笑顔の輪を広げる」という信念で、日々邁進しています。

これまで3S研修を実施した会社様 (一部)

野口金属産業株式会社 様
有限会社伊藤歯車製作所 様
株式会社中野商店 様
株式会社高産 様
株式会社出水商店 様
辻和建设株式会社 様
ケイ・エイチ工業株式会社 様
勝井鋼業株式会社 様
株式会社テックビルケア 様
株式会社小池田電工 様
株式会社津川製作所 様
株式会社オージック
(イセキテック事業部) 様
株式会社オージック (本社) 様

株式会社 鍛冶屋 様 (オージックグループ)
株式会社ホーム・アート 様
株式会社エムジェイテック 様
高千穂産業株式会社 様
大和食品株式会社 様
FSC藤原産業株式会社 様
株式会社高洋商会 様
尾道プレス工業株式会社 様
ショウエイフーズ株式会社 様
有限会社トラックアズマ 様
株式会社建真 様
株式会社物研 様
エッペンドルフ株式会社 様
その他多数



Smile System Support

MAIL : smilehousekeeping@gmail.com
HP: <http://smilehousekeeping.com>
TEL: 0721-89-0193 (月~金9:00~16:00)

